

。 月経不順の治療: カウフマン療法  
 (ホルモン療法)

カウフマン(Kaufmann)療法

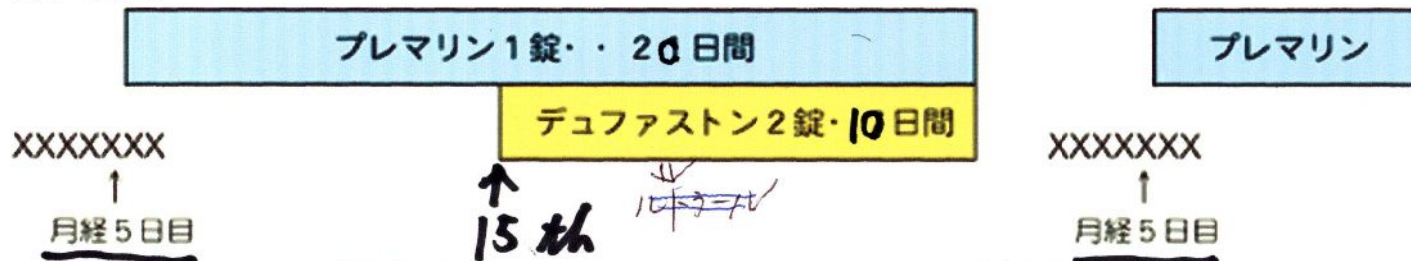
卵巣機能不全が考えられる場合に、外からエストロゲンとプロゲステロンを補って、生理的なホルモン分泌状態に近い環境を人為的に作り出す治療法です。この方法によって視床下部・下垂体・卵巣に外から“揺さぶり”をかけて、自力で本来の内分泌環境を取り戻すことを目的としています。

月経5日目からエストロゲン製剤を20~25日間服用し、その後半の7~10日間はプロゲステロン製剤も一緒に服用します。服用終了後2~7日に月経(消退性出血)がきますから、同様の服薬を2~3周期繰り返します。

3~6ヵ月~12ヵ月

カウフマン療法

投与例:



5ヵ月

【注】プレマリン-----エストロゲン製剤  
 デュファストン---プロゲステロン製剤  
 (1ヵ月3-4)